

## 2024年度第1回日本心血管脳卒中学会 定期運営委員会 議事録

1. 日時 2024年2月20日(火) 17:00-18:00

2. 場所 国立循環器病研究センター/WEB meeting (暗号化 ZOOM 使用)

3. 出席者(50音順)

運営委員長：小笠原 邦昭

運営委員：飯原 弘二、伊苺 裕二、池田 隆徳、國原 孝、佐田 政隆、豊田 一則、森野 禎浩

監事：木村 和美、平野 照之

前回会長・今会長・会長予定者：

國原 孝(第10回会長)、藤本 茂(第11回会長)、中野由紀子(第12回会長)、吉田和道(第13回会長)

庶務会計幹事：豊田 一則

事務局：坂井 信幸・徳永 梓・井上 学 欠席：木村 和美

4. 議題(敬称略)

議長(小笠原 邦昭)は、出席者を確認し、議事録署名人に中野由紀子、吉田和道の兩名を指名した。

(1) 開会あいさつ(小笠原 邦昭)

(2) 2023年度決算案・2024年度予算案について(豊田 一則)

今年度の学会が3月に開催されることで決算案・予算案が立てられないため、確定次第 HP で会員に公開することを説明することを総会で報告することを提示し、運営委員会の承認を得た。

(3) 会費の納入状況について(豊田 一則)

625名の会員のうち、462+16名が支払い済みで、未納者が147名いる。本学会の収入源は会費に依存しているため、積極的に未納を防ぐことを説明した。

(4) 第10回学術集会報告(國原 孝、資料1)

第10回学術集会はハイブリッド形式で357名の参加者があり、3つの新企画として事前ジョイントシンポ・CSI ジョイントシンポ・特別講演(新浦元投手)を掲げ、述べ450名の参加があったことを報告した。学会より200万円の補助金を得て運営し、収支決算につき税理士による監査を受けたことが報告された。

(5) 第14回会長について(豊田 一則)

循環器領域のラウンドであるため池田隆徳先生と相談し、安田聡先生(東北大学循環器内科)を推すことを提案し運営委員会の承認を得た。予定している日程は日本循環器学会の開催日(2027/3/26-28)と重なっている可能性があり、さらに検討を進めることとした。

(6) 評議員について(豊田 一則)

本年度の学術集会中に学術評議員会は開催されず推薦もないことを説明し、運営委員会の承認を得た。

(7) 第11回学術集会について(藤本 茂、会長、資料2)

テーマを「循環器病対策推進のための脳心臓クロストーク」として、37演題で座長を心臓・脳と組み合わせ、パシフィコ横浜ノースにてSTROKE2024の前日に開催することが報告された。また小笠原運営委員長より3/7にも合同シンポがあることが報告された。

(8) 第12回学術集会について(中野由紀子、次期会長、資料3)

2025年の4月12日(土)に広島コンベンションホールで「歴史を学び、未来を創る、心血管と脳卒中の最新トピックス」として予定していることが報告された。

(9) 第13回学術集会について(吉田和道、次々期会長)

テーマは未定だが、STROKE2026の前日開催として大阪国際会議場で行う予定であることが報告された。

(10) 会則改定について(豊田一則、資料4)

下線部

第3章役員第11条(選任と任期)3運営委員は、正会員の中から、2名以上の運営委員の推薦を経て、運営委員会の議を経て選出し、会員総会の承認を得て選任する。選任時には満65歳未満とする。再任を妨げないが、満65歳の誕生日を超えた最初の学術集会終了日までとする。

を追記することを報告し、運営委員会の承認を得た。

(11) 本会の運営に関する意見交換(全員)

事務局より、今後の学術集会と会計年度の手続きが煩雑にならないように以下のとおり会則を改訂する旨を総会で報告することを提示し、運営委員会の承認を得た。

第7章 資産および会計

第24条（会計年度）本会の会計年度は、4月1日に始まり、翌年の3月31日に終わる。

から

第7章 資産および会計

第24条（会計年度）本会の会計年度は、1月1日に始まり、同年の12月31日に終わる。

(12) その他

会長において、心臓と脳のローテーションを再度見直したい（池田先生）

脳の会長に限って言えば、脳神経内科と脳神経外科を分ける必要はない（小笠原運営委員長）

今年も4/27-28でPF0・LAAに関するCSIとのジョイントシンポを行います（國原先生）

以上この議事録が正確であることを証します。

2024年2月20日

議長： 小笠原 邦昭



議事録署名人： 中野由紀子



吉田和道

